

携帯電話の災害用伝言板サービスを使ってみよう！

地震が起こって携帯電話が通じないときでも、携帯電話の『災害用伝言板サービス』を活用すると、被災地での家族同士の連絡や、被災地以外の人との連絡を取ることができます。このサービスは、NTT DoCoMo, au, ソフトバンクが提供しています。毎月1日は、この災害用伝言板サービスを体験できる日になっています。今日は、実際に自分の携帯電話で災害用伝言板サービスに安否情報を登録したり、それを確認したりしてみましょう。

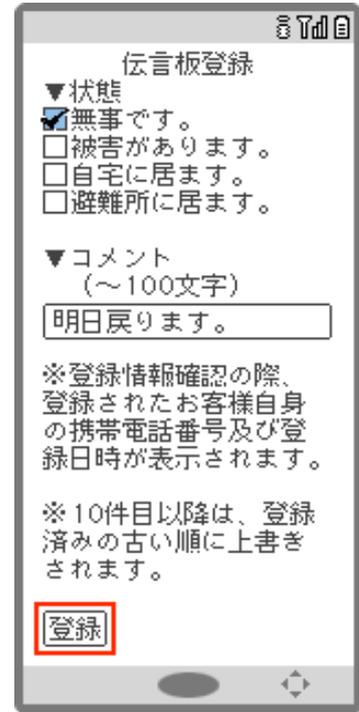
登録する



① iモードやEZweb, ボーダフォンライブ!のそれぞれの公式サイトにアクセスして、災害用伝言板に入る。(←)

②「登録」のページで、自分の状態に近いものにチェックマーク(レ)を入れて、短い文でコメントを書く。(→)

③「登録しました」という表示ができればOK。あらかじめ、自分の安否情報を送信したい相手を登録しておくこと、そこにお知らせメールを送信することもできる。1回の災害で登録できるメッセージは10件まで。



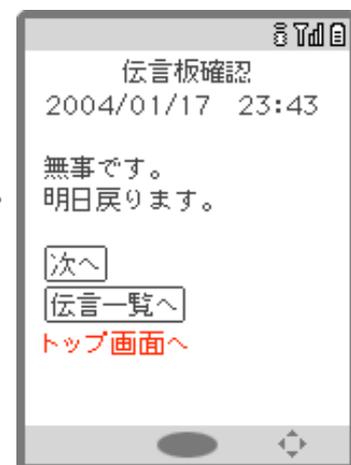
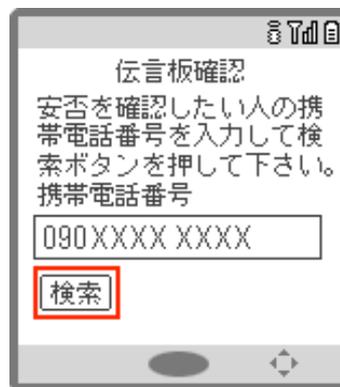
確認する

① iモードやEZweb, ボーダフォンライブ!のそれぞれの公式サイトにアクセスして、災害用伝言板に入る。

②「確認」のページで、相手の電話番号を入力する。(↑)

③メッセージが登録されている場合、メッセージを選択可能になるので、それを選択すると、このようなメッセージを読むことができる。

※もし、他社の携帯電話だった場合でも、リンクから他社のサイトを検索できる。



※実施上の注意点

- 実際に体験するためには、毎月1日の災害用伝言板体験サービスの日に行く必要がある。
- 多くの生徒が一度に接続するとき、つながりにくくなる可能性がある。
- 図は NTT DoCoMo の i モードを例にしているが、他社の携帯でも基本的には同じである。各社のサイトに詳しく図が出ているので、指導者は事前に確認をしたほうがいいでしょう。